

「中秋の名月」に合わせ今年で10回目

9/29

川根四季の会が「第10回秋の夜長を楽しむ会」を開催

川根四季の会は、茶茗館で今年で10回目となる、「夜長を楽しむ会」を開催しました。出演者と観客合わせて70人が集まり、披露された町内有志による▷琴の演奏▷語り部▷詩吟▷マンドリン演奏▷バンド演奏▷歌▷赤石太鼓を楽しみました。また、10回を記念して観客全員に、煎茶がプレゼントされました。

同会代表の太田起博さんは「10年続いた理由は、会のみみんなで継続したいという気持ちを積み重ねてきたということ。観客とすべての支援者の皆さまに感謝したい」と話していました。



秋らしく、すすきが飾られ、いい雰囲気でした

9/15・9/16

地域デザイン交流キャンプ2012

「千年の学校学生」と「静岡文化芸術大学学生」が寸又峡温泉で交流



昨年に続いて2回目の開催(写真は寸又峡公民館)

千年の学校学生と静岡文化芸術大学学生の計30人が寸又峡温泉で交流をしました。両学生は和紙漉きを体験し、和紙のあかり展に出展する“あかり造形作品”を制作しました。

また、静岡文化芸術大学学生には、開湯50周年を迎えた寸又峡温泉に2日間滞在してもらい、活性化策の提案を受けました。大学生からは「温泉街を楽しく歩くためには」「カップル・夫婦が楽しめる温泉地にするためには」といった提案が発表され、同温泉観光事業協同組合の望月理事長は参考にしたいと述べていました。

高木茂明さん、町と教委に本寄贈

10/1

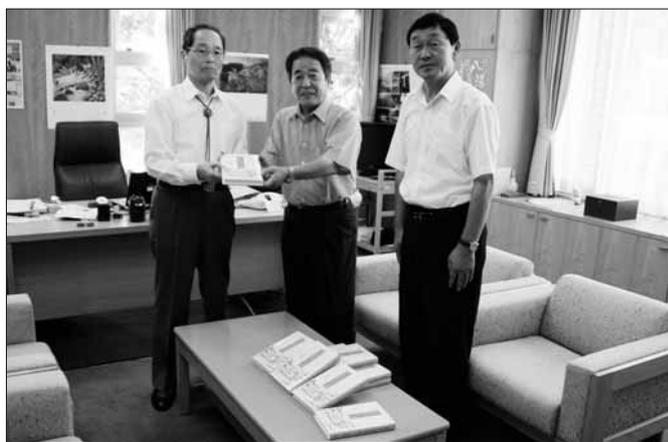
「皆様方のさらなる郷土理解の一助となれば」と高木さん

高木茂明さん(梅高区=73歳)が自費出版本「近世大井川流域の交流を探る」(羽衣出版)を町と教育委員会に寄贈しました。

同書は大井川に沿って点在する村を結ぶ街道を探ることで、近世の人と物の交流を明らかにしたいという思いから出版されました。

佐藤町長は「郷土理解を深めるため、町有施設と各小中学校に備え置き、教育などさまざまな場面で活用いたします」と感謝しました。

寄贈本は、町内小中学校のほか、文化会館と山村開発センターの図書室、茶茗館に設置します。



11冊を寄贈した高木さん(写真左から高木さん、町長、教育長)

徳山神楽を奉納、優雅に力強く

10/7

【県指定無形民俗文化財】・特徴ある「火の舞」など15演目を披露

徳山神社で、徳山古典芸能保存会の会員や地元の小中学生などが出演して、徳山神楽を奉納しました。境内には多くの町内外からの観客が訪れ、賑わっていました。

女子小中学生がみこ姿で優雅に舞う場面では、写真やビデオを撮ろうとする観客や保護者の姿が目立ちました。

また、燃えるたいまつを両手に持って力強く振り回して舞う「火の舞」では、燃え残ったたいまつは火除けになるとされ、持ち帰ろうとする観客で盛り上がりました。



みこ姿で女子小中学生が優雅に舞った

10/3

駅伝ポロシャツ新調、頑張るぞ！

【第13回しずおか市町対抗駅伝】12月1日(土)・県庁本館前午前10時スタート



デザインを考案した前川裕音さん(写真左)

「駅伝って一人でも欠けたらダメじゃないですか。みんなで一生懸命、力を合わせて、最後まで貫き走ることだと思います」

この思いを込めて、前川裕音さん(千頭東=16歳)が駅伝ポロシャツのデザインを考案しました。ポロシャツの前面には「I LOVE EKIDEN」、背面には「貫走・ONE FOR TEAM・TEAM FOR KAWANEHONCHO」と書かれています。「チームの雰囲気もよく、みんな頑張っている」と山本銀男駅伝監督の話すとおり、このポロシャツでさらに団結力が深まりますね。

商工会珠算検定合格者を紹介します

9/16

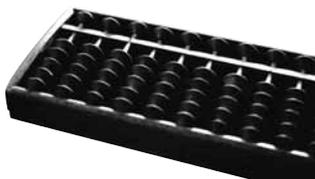
そろばんは「集中する力」「記憶する力」などの“脳力”アップに効果的です

都道府県商工会連合会及び全国商工会連合会主催による第166回商工会珠算検定を9月16日(日)に川根本町商工会2階で行ないました。

今回の試験には9人が受験し、4人の方が合格されました。

皆さんおめでとうございます。合格された方は右の表のとおりです。

【問】川根本町商工会
☎(56)0231



【第166回商工会珠算検定試験合格者名簿】

級	合格者氏名	学校名
2級	板谷 賢太	中川根中・3年
3級	藤田 匠	中川根南部小・6年
4級	瀧尾かのこ	中川根南部小・6年
7級	渥美健太郎	中央小・4年